

広報

とめ

雨雲をも吹き飛ばす
糸乱れぬ演舞

「2008YOSAKOI&ねぷたinとよさと (8/14)」



SEPTEMBER 2008

9

No.83

主な内容

- ⊕ 特集「ペットはあなたの大切な家族です」
- ⊕ 写真でつづる登米市の夏
- ⊕ 成功させよう！
仙台・宮城デスティネーションキャンペーン
- ⊕ 国民健康保険の被保険者証がカードになります
- ⊕ コメ型ナンバープレートの希望ナンバーの交付を開始
- ⊕ 9町トピックス
- ⊕ 市民の広場
- ⊕ 市からのお知らせ・暮らしの情報

ペットはあなたの大切な家族です

近年、少子高齢化や核家族化が進む中で、家族の一員としてペットを飼う家庭が増えています。その一方で心無い飼い主によるペットの遺棄や虐待、また、近隣とのトラブルなど、多くの問題も発生しています。

毎年、9月20日から26日までは「動物愛護週間」です。社会の中で動物たちとともに生きるために、動物の正しい飼い方について考えてみませんか。

「飼う」ことは「育てる」こと

テレビや雑誌などに登場する動物たちの愛くるしい姿を見て、「かわいい」「飼いたい」と思う人は多いのではないだろうか。また、捨てられた子犬や子猫を見ると「かわいそう」「なんとかしてあげたい」と、思うこともあるでしょう。

しかし、一時の感情だけで動物を飼うのは無責任というものです。なぜなら、飼うということは、その動物の「命を預かり育てる」ということだからです。

飼う前に考えたい大切なこと

動物を飼うことは、楽しいことばかりではありません。鳴き声がうるさかったり、病気になるったり、飼い主に面倒をかけることもあります。

飼い主には時間や体力、気力、お金も必要なのです。「こんなに手が掛かるなんて」「もう面倒がみられない」などと思っても、一度飼いはじめたら最後まで責任を持つのが飼い主の義務です。

動物もわたしたちと同じ大切な命を持っています。飼い主には、動物を愛情と責任を持って育て、最後まで家族の一員として暮らす義務があることを忘れてはいけません。

また、飼い主には、人と動物がうまく共存していくために、飼育する動物が人に危害を加えたり、迷惑を掛けたりすることのないよう管理する責任があります。

そのためにも、動物を飼う前には、飼おうとする動物の習性などをよく調べ、責任を持って最後まで面倒を見ることができかどうかを、家族で話し合い、慎重に判断することが大切です。

問われる飼い主のモラル

最近、動物の遺棄や虐待、放し飼いや夜間の無駄吠えによる近隣とのトラブルなどが多く発生し、飼い主のモラルが問われています。

社会の中で人間と動物が共存していくために、動物を飼う際には、飼い主が守らなければならないマナーとモラルがあります。

平成14年に定められた「家庭動物等の飼養及び保管に関する基準」では、動物の飼い主は、命ある動物を飼う者としての責任を十分に自覚し、その動物を正しく飼うことが定められています。

具体的には、飼っている動物の健康や飼育環境に注意し、人に危害を加えたり、周囲に迷惑を掛けたりしないよう、飼い主には次のような責務が定められています。

飼い主を明示する

飼っている動物には、名札や、マイクロチップなどを付け、飼い主が誰であるか分かるようにしましょう。特に、犬については鑑札をつけることが「狂犬病予防法」で義務付けられています。



適切な繁殖制限をする

多数の動物を飼うことで、周辺の生活環境に迷惑を掛けていません。飼い主は、飼っている動物から生まれる新しい命にも責任を持たなければなりません。繁殖を希望しない場合は、飼い主の責務として不妊去勢手術などを行い、繁殖を制限することが法律でも定められています。

健康な体にメスを入れることには抵抗があるかもしれませんが、動物は本能的に繁殖を行います。不妊・去勢手術は、1回の処置で一生涯、望まない命を生み出さないと効果的な措置であり、捨て犬や捨て猫などかわいそうな動物を増やさないためにも大切なことです。



動物による感染症の知識を持つ

人間とペットは非常に密着した距離で生活しているため、気付かずにペットを通して感染症にかかること

があります。

そのほとんどは、かみ傷、引っかき傷、また、気付かずに排泄物に触れた手を口へ持っていくなどして細菌が感染するものです。

飼い主は感染症について正しい知識を持ち、動物を触った後は必ず手を洗うなど、身の周りや飼育環境を清潔に保ちましょう。

動物を触った後は必ず手を洗おう



周りの人や環境に配慮する

動物を逃がしたり、放し飼いをしたりすることは、動物の事故だけでなく、周りの人や動物に危害を加えたり、排泄物や鳴き声などの迷惑をおよぼしたりすることにもつながります。また、逃げたり捨てられたりした動物が、野生動物の食物や繁殖場所などの棲息環境を奪い、自然生態系へ与えるさまざまな影響も問題となっています。飼い主は、飼っている動物が、周りの人々や自然環境に問題を生じさせないように、十分に管理しましょう。

危険な動物の飼育は申請を

ワニや毒ヘビなど、人の生命などに危害を加える恐れのある動物の飼育については、各都道府県などの条例により、事前に許可を取ることが義務付けられている場合があります。

遺棄・虐待に対する

罰金・罰則があります

法律により、愛護動物（牛、馬、豚、綿羊、ヤギ、犬、猫、ウサギ、あひるのほか、人が飼っている哺乳類、鳥類、爬虫類）をみだりに殺したり傷付けたりした人には、一年以下の懲役または百万円以下の罰金が科せられます。

また、飼っている動物に故意に餌や水を与えず、衰弱させるなどの虐待や、遺棄した場合は、30万円以下の罰金などが科せられます。



動物愛護週間（9月20日～26日）



動物愛護週間は、国民の間に広く動物の愛護と適正な飼養についての理解と関心を深めることを目的に「動物の愛護及び管理に関する法律」により定められました。

期間中は、国、地方自治体、関係団体が協力し、動物の愛護と管理に関する普及啓発のため、中央行事を実施するほか、全国各地でさまざまな行事が開催されます。





2008YOSAKOI&ねぶたinとよさと (8/14 豊里)

佐沼夏祭り (7/26・27 迫)



長沼はすまつり (7/29~8/24 迫)



とよま明治村夏まつり (8/2 登米)





登米市の夏

熱く、激しく、温かく 感動の登米劇場

人々が酔いしれる登米市自慢の夏祭り。
今年も市内各地で催されました。
皆さんは記憶に残る思い出がいくつで
きましたか？





「みやぎの明治村」旧登米高等尋常小学校（教育資料館）。DC期間中は11月および12月の土曜日にライトアップが行われます。

いよいよ、10月から12月までの3カ月間大型観光キャンペーン「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン（DC）」が開催されます。

登米市には、藩政時代の武家屋敷群、明治時代に造られた小学校、県庁などの名所旧跡や、食・伝統・歴史・自然など、市民皆さんも気付かなかった「宝」がまだまだたくさんあります。

期間中には市内で多くの特別イベントが開催され、「登米市の魅力」を全国へアピールします。

今月号では、DC期間中に市内で開催される主な行事を紹介します。

いよいよ 10月からスタート 仙台・宮城デスティネーションキャンペーン



美味し国
伊達な旅
仙台 SENDAI 宮城 MIYAGI

登米市のDCイベント

○仙台・宮城DC
登米市いざ出陣！

登米市の出陣式を9月21日（日）に開催される「とよま秋まつり」において、実施します。甲冑姿の大将、家臣団、鉄砲隊の武者行列、山車やみこしに続き、登米市DCパレードを行います。

○「仙台・宮城DCガイドブック」「登米エリアガイドブック」の作成



○伊達なびゅうばすの運行
JR東日本と協力して、期間中の10月1日（水）から11月30日（日）まで、日帰りバスツアーを毎日開催します。
登米市コース
「旬の秋刀魚料理とみやぎの明治村号」
（秋保温泉⇨仙台駅⇨石巻⇨女川⇨横山不動尊⇨登米みやぎの明治村⇨仙台）

○伊達なびゅうバス旅、地元おすすめ日帰りバスツアーの実施
大型バスで巡る仙台発の日帰り観光ツアーとして、市内では左記の2コースが予定されています。

- ①「秋の味覚とみやぎの明治村探検」
- ②「石ノ森章太郎ふるさと記念館、はつとフェスティバルを巡る旅（仮称）」

○「仙台・宮城食べまくり&体験スタンプラリー」の実施

「食」と「体験」をテーマに、産直所やその土地ならではの体験ができる施設をまわるスタンプラリーを開催します。県内のチェックポイント3カ所のスタンプを集めて応募すると、1000人に宮城の特産品が当たります。また期間中、各施設では特別割引や来場者プレゼントなどを実施します。

登米市のチェックポイント

- ①とよま観光物産センター「遠山之里」
- ②石ノ森章太郎ふるさと記念館

○DC特別企画「道の駅弁当」の販売

市内4つの道の駅（津山、林館、みなみかた、米山）で、地元の秋満載の道の駅プレミアム弁当を販売します。

販売期間は10月4日（土）から11月9日（日）までの各土、日、祝日となっています。



○昔懐かしい「学校給食体験」

【実施日】

10月11日、25日・11月15日、22日・12月6日、20日（いずれも土曜日）

旧登米尋常高等小学校（教育資料館）で、昔懐かしい昭和30年代の給食（コッペパン、鯨の竜田揚げ、カレーシチューなど）を食べ、口ひげとシルクハット姿の校長先生の授業を体験できます。



○人力車の運行

10月の各土、日、祝日

藩政時代の白壁の武家屋敷や蔵造りの商家、明治時代に建てられた小学校や県庁などのレトロな洋風建築が残る「みやぎの明治村」を人力車に乗って巡ります。

○横山不動尊

「木造不動明王坐像」黄金の胎内秘仏特別御開帳および宝物の特別展示

特別御開帳 10月24日（金）

から10月28日（火）まで

宝物の特別展示 10月から11月の各土、日、祝日

国指定重要文化財である横山不動尊の「木造不動明王坐像」の黄金の胎内秘仏の御開帳（通常は12年に1回）をDCに合わせ特別に行います。また、寺所有の宝物の特別展示も行われます。



○「時空を超えて」

北上川舟下り体験

10月25日（土）、26日（日）

北上川をゆったりと舟で下りながら景色を楽しみ、パナマ運河方式の脇谷閘門で運河通過体験を行います。

○ラムサール条約登録湿地の伊豆沼で「ガンの飛び立つ風景」

観察会

11月15日（土）、16日（日）

ラムサール条約登録湿地で渡り鳥の飛来地、伊豆沼・内沼において、ガイドとともに、ガンが早朝、水面から一斉に飛び立つ姿や、夕方ねぐらに舞い戻る様子などの観察会を開催します。

○はつと屋台村

11月22日（土）から24日（月）まで

登米地方の郷土料理「はつと」の屋台村を遠山之里に開設します。屋台村では、おいしい「はつと」の食べ比べができます。

※このほかにも、期間中には数多くの祭りやイベントが企画されています。

【問い合わせ】

産業経済部商工観光課
☎0220（34）2734

DC情報はホームページからもご覧になれます

●登米市ホームページ
<http://www.city.tome.miyagi.jp/>

●仙台・宮城デスティネーションキャンペーンホームページ
<http://www.sendai.miyagidc.jp/>

10月から被保険者証が 一人1枚のカードになります

これまで、世帯に1枚交付していた国民健康保険被保険者証が、10月から一人1枚のカードになります。

現在使っている被保険者証の有効期限は9月30日までとなっています。

新しい被保険者証は、世帯分をまとめて、9月19日以降に区長さんが配布しますので、受領し、記載内容などを確認して受領印を押してください。

被保険者証が届いたら、次の点を確認してください

・加入者全員分の被保険者証があるか

・住所、氏名、生年月日の記載に誤りがないか

取り扱い上の注意

カードになることで小さくなり携帯しやすくなる半面、紛失しやすくなります。被保険者証は、身分証明にもなりますので、取り扱いには十分注意してください。

旧被保険者証は破棄してください
世帯主が責任を持って確実に破棄してください。返却は不要です。

次の場合は、総合支所で手続きが必要です

・学生用の被保険者証を持っている人で、学校を辞めたり変わった

りした場合

・社会保険に加入・離脱したなど異動があった場合

【問い合わせ】

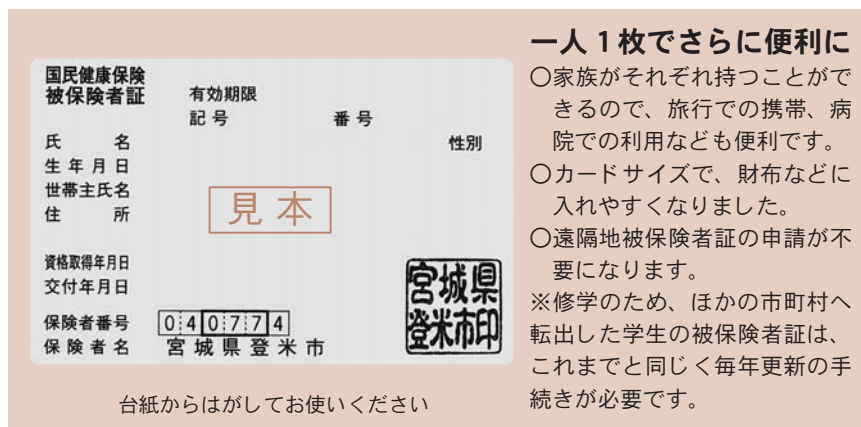
市民生活部国保年金課

保険給付係

☎0220(58)2166

一人1枚でさらに便利に

○家族がそれぞれ持つことができるので、旅行での携帯、病院での利用なども便利です。
○カードサイズで、財布などに入れやすくなりました。
○遠隔地被保険者証の申請が不要になります。
※修学のため、ほかの市町村へ転出した学生の被保険者証は、これまでと同じく毎年更新の手続きが必要です。



台紙からはがしてお使いください

市民の声を市政に

市政モニター会議を開催

市政に関する建設的な意見や要望を市政に取り入れ、住みよいまちづくりを目指して設置された市政モニター。平成20年度第1回会議が8月8日、市役所迫庁舎で開催されました。

モニターは、20代から60代までの地域住民20人で構成。会議前に布施市長から、モニター一人一人に委嘱状が交付されました。

市長は「モニターの皆さんには、市政について感じたことなど、どんなことでもいいのでご意見をいただき、今後の市政運営に役立てていきたい」とあいさつしました。

今後は、会議の開催のほか、市政に対する要望や地域問題などの取り

まとめ・報告、アンケート調査への協力などを随時行っていきます。

【問い合わせ】

総務部市長公室

☎0220(22)2090



今後の活動について話し合われました

平成20年度登米市市政モニター (敬称略)

No.	氏名	町域
1	菅原 邦子	迫
2	尾形 美穂子	迫
3	五十嵐 睦子	迫
4	新田 修平	登米
5	須藤 明美	登米
6	工藤 一子	東和
7	末永 利宏	東和
8	佐藤 美里	中田
9	岩淵 康博	中田
10	伊藤 昭男	中田
11	星 佳子	豊里
12	佐々木 百合子	豊里
13	鈴木 ずず江	米山
14	本田 みき子	米山
15	工藤 徳子	石越
16	加藤 和子	石越
17	阿部 常道	南方
18	長倉 和子	南方
19	山田 直己	津山
20	佐々木 松美	津山

コメ型ナンバープレート

ナンバーの交付を10月から開始します

希望ナンバーの受け付けを開始します

市民投票により決定した原動機付自転車などの市オリジナルナンバープレート「コメ型ナンバー」の交付を10月から開始します。通常の交付や交換については、若い番号から交付されますので番号の指定はできませんが、指定の番号を希望する場合は事前に申し込みができます。

なお、今後の新規登録は、すべてコメ型のナンバーとなります。

○指定番号を希望する場合

【申込資格】

登米市に原動機付自転車などを登録している人、または平成20年11月28日（金）までに新規で登録する予定のある人

【申込期限】

9月24日（水）午後5時15分必着

【申込先】

総務部税務課または各総合支所市民福祉課

【申込方法】

- 直接、郵送、電子メール
- 申込書または任意の用紙に
- ①現在のナンバー ②住所

- ③氏名 ④電話番号
 - ⑤希望するナンバー
- を記入の上、申込先に提出してください。なお、郵送、電子メールで申し込み場合は、税務課市民税係までお願いします。

【希望ナンバーの範囲】

原付50cc	あ	1～2105
原付90cc	か	1～525
原付125cc	さ	1～525
ミニカー	た	1～105
農耕作業用	な	1～1053
小型特殊	は	1～525
※（末尾2桁が42・44・49 94・99は除く）		

【希望ナンバーの決定】

希望ナンバーが重複した場合は、抽選となります。抽選の結果は、お申し込みいただいた人全員に9月末に郵送でお知らせします。なお、当選書は第三者に譲渡できません。

【希望ナンバーの交付】

10月から各総合支所市民福祉課で交換となります。交換する際は、



▲市民投票によって選ばれた「コメ型」ナンバープレート

希望ナンバー当選書と旧ナンバープレートを持参してください。ただし、11月28日までに交換、登録がない場合は当選を取り消します。

【その他】

交換は無料です。

申し込みできる希望ナンバーは、1台につき一つの番号となります。

○旧ナンバーとの交換の場合

【持参するもの】

印鑑、旧ナンバープレート

【交付場所】

各総合支所 市民福祉課

【問い合わせ】

〒987-10511

登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1

総務部税務課 市民税係

☎0220(22)2163

✉soumu-zeimu@city.tome.ny.aqi.jp

微量採血用器具使用者の検査について

広報とめ7月号でお知らせしていましたが、微量採血用器具を使った血糖値検査や糖尿病予防教室などの事業が一部の市立病院、本市および合併前の一部の町域で実施されていたことに伴い、市では検査や事業で使用が確認できた人には、自宅を訪問し、肝炎検査やエイズ検査を受けていただくようお願いしてきました。

また、糖尿病予防教室などの保健事業への参加者で、個人の特定ができなかった地域についても、対象者とされる人については、検査を受けていただくよう全戸配布によるお知らせをいたしました。

その結果、8月1日現在で病院・診療所で穿刺器具を使用した人における検査実施率は49.7%、保健事業で利用した人の検査実施率は43.4%となっています。

過去に市立病院の血糖値検査や町域の保健事業などで微量採血用器具を使用したと思われる人で、まだ検査を受けていない人は、早めに検査を受けていただきますようお願いいたします。

【問い合わせ】 市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116

協働でひろくこれからのまちづくり

広報とめ8月号では、登米市で取り組んでいる「協働のまちづくり」の内容についてお知らせしました。今月号からは、具体的に平成20年度に実施している各地域の取り組みについてシリーズで紹介していきます。



▲市の協働キャラクター「とめ丸」

身近な地域で始まっている協働のまちづくり

「協働のまちづくり」とは、市民と行政がお互いに行えること（得意分野）について、それぞれ責任と役割を持って協力することにより、住みよいまちづくりを進めていくことです。

市では、地域の活性化に向けた自主的な活動に対し支援を行う制度として「登米市地域協働まちづくり事業」を進めていて、今年度は市内各団体が11の事業に取り組んでいます。今月は、南方町で取り組んでいる事業を紹介します。

「食と心と体」出前事業

南方町で取り組む2つの事業のうち、「食と心と体」出前事業が7月30日、南方総合運動場体育館で沼崎・柳沢地区の皆さんを対象に開催されました。



手ほどきを受けずんだ作りに挑戦しました

この事業は、食生活改善推進員協議会南方分会と子育て支援ボランティアサークル「あそぼ」が一体となって、郷土料理の調理体験、健康づくり体操、紙芝居などを通して食育への関心と参加者（子どもからお年寄りまで）の交流を深めるため行われました。「あそぼ」の皆さんがカエルに変身して、音楽に合わせた踊りや人形劇なども行い、子どもたちも一緒になって踊り、会場は参加者の笑顔と笑い声

で包まれていました。

また、食生活改善推進員の皆さんによって、郷土料理の調理体験コーナーが準備され参加者は、はつとつみや、すり鉢でのずんだ作り、おにぎり作りなどを体験しました。各コーナーではお年寄りが子どもたちに作り方を教えるなど、和やかな雰囲気です。事業が進められました。

【問い合わせ】

企画部市民活動支援課
☎0220(22)2173

男女共同参画講演会

男女が共に生き生きと暮らしていくための元気がでる講演会を開催します。



講師 萩原なつ子 さん

【日時】 10月5日(日)

午後1時30分から4時

【場所】 迫公民館

2階軽運動場

【内容】 ●講演会

講師 立教大学社会学部
社会学科教授

萩原なつ子さん

●市長との対談など

【定員】 100人(先着順)

【入場料】 無料

【申込方法】 「参加申込書」に

必要事項を記入し、持参、
郵送、ファクシミリまたは
電子メールのいずれかで申

し込みください。

※申込書は、各総合支所地

域生活課および市民活動支

援課に備え付けてあるほか

市ホームページからもダウ

ンロードできます。

【申込期限】 9月26日(金)

【その他】 託児コーナーを設

置しますので、希望する人

は参加申込書に明記してくだ

さい(1歳以上未就学児ま

で、先着10人)。

【申し込み・問い合わせ】

〒987-0511

登米市迫町佐沼字中江二丁

目6番地1

企画部市民活動支援課

☎0220(22)2173

☒shininkatsudo@city.tomioka.jp
meniyagi.jp

市スポーツ入賞情報 (敬称略)

第24回全国小学生陸上競技交流大会宮城県選考会

■開催日 7月6日(日)

■会場 岩沼市陸上競技場

【5年男子・100m】

第2位 鎌田修次 (佐沼クラブ)

【男子・80mハードル】

第1位 渡邊壮 (佐沼クラブ)

【男子・400mリレー】

第2位 米岡クラブ

【男子・走り高跳び】

第1位 上野大河 (石越クラブ)

第2位 織田和真 (上沼クラブ)

【女子・80mハードル】

第3位 及川沙弥華 (米谷クラブ)

【女子・走り高跳び】

第1位 佐藤唯衣 (錦織クラブ)

第3位 菅原実穂 (南方クラブ)

※各種目第1位は全国大会へ出場

第43回関東・東北・北海道青少年剣道大会

■開催日 7月27日(日)

■会場 宮城県「ホットハウススパーアリーナ」

【小学生の部】

第1位 中田B&G

剣道スポーツ少年団

皆さんの活動の場に 市長が訪問しています

市長が直接市民皆さんの声を聞き、市政に生かそうという目的で、参加団体が活動している現場へ市長が直接出向いて、活動現場の視察や意見交換などを行う「移動市長室」を実施しています。

今回は7月14日に行われた平成20年度第3回移動市長室「命と自然の架け橋農業を指して（南方）」と、8月6日の第4回移動市長室「食を通して高齢者の在宅生活を支える配食サービス（中田）」の現場シリーズの内容を紹介をします。

【第3回 命と自然の架け橋農業を指して】

南方町水稲部会の皆さんが取り組んでいる環境保全型農業活動を視察し、意見交換するため、7月14日にJ Aみやぎ登米南方営農センターで、平成20年度第3回移動市長室が開催され、南方町水稲部会の役員7人が参加しました。初めに、南方町新二網地内の合ガモを使った有機米栽培水田を市長が視察し、水稲部

会の役員から有機米栽培の現状や課題が説明されました。その後、会場をJ Aみやぎ登米南方営農センターに移し、意見交換が行われました。参加者からは、今後の循環型農業への取り組み方や「登米市産のコメをホームページなどでPRしていきたい」など多くの意見が出されました。



水田についての説明を受ける布施市長

【第4回 食を通して高齢者の在宅生活を支える配食サービス】

高齢者の食を支えている配食サービスの課題をテーマに8月6日、中田老人福祉センターで第4回移動市長室が行われ、調理や配達など、配食

ボランティアグループの代表者24人が参加し、意見交換が行われました。

初めに、市長が調理作業現場を視察し、調理ボランティアから使用食材などの説明を受けたました。

その後、会議室で意見交換し、「食事の配達の際は、毎回高齢者と声を交わすようにして安否確認もしている」「配食用保温パックの購入を検討してほしい」など多くの意見や要望が出されました。

【問い合わせ】

総務部市長公室
☎ 0220 (22) 2090



ボランティアによる調理作業を視察しました

市中学校駅伝競走大会 交通規制のお知らせ

市中学校駅伝競走大会が9月10日、中田町を会場に開催されます。

十分にご注意ください。

また、大会当日は選手への声援をよろしく願います。

【大会日時】 9月10日（水）

午前9時～午後0時30分

○女子9時30分スタート

○男子11時スタート

※雨天決行。台風などの荒天時には順延となります。

【スタート・ゴール】

なかだアリーナ

【交通規制箇所】

地図のとおり

○ ——— コース

○ ——— 迂回路

※午前9時から午後0時30分までは、コース内に車両は入れませんので迂回路をお通りください。

※指定駐車場（中田中学校・なかだアリーナ・中田球場）以外の場所には車両を止めないでください。

【問い合わせ】

米山中学校
☎ 0220

(55) 2041



市内の環境美化に地域のか

水の里クリーン大作戦in長沼・ 第2回佐沼ロードクリーンキャンペーン

身近な自然環境の保全を目的に、8月8日と10日、「水の里クリーン大作戦in長沼（とめ青年会議所主催）」が北方公民館および長沼フットピア公園で行われました。

8日は、北方公民館で市内小中学生13人が思い思いに『ポイ捨て禁止』『長沼をきれいに』などの環境保全を呼び掛ける立て看板を作成しました。また、10日には長沼

フットピア公園を会場に、青年会議所の会員やその家族約40人が参加して長沼湖畔の清掃活動を実施し、きれいな場所へ子どもたちが作成した看板を設置しました。

また、8月10日の『道の日』にちなみ、11日には「佐沼ロードクリーンキャンペーン（宮城県東部土木事務所登米地域事務所主催）」が開催され、宮城グレイダー株の協力によ

る道路清掃車で国道346号の土砂撤去が行われたほか、佐沼地区の各スマイルサポーター（道路の清掃活動や緑化事業などのボランティア活動を行う事業所などの団体）が

県道古川佐沼線をはじめ市内5カ所においてごみ袋を手におよそ2時間にわたり、道路周辺に捨てられていた空き缶などの回収と植樹帯の清掃や除草などに汗を流しました。



約40人が参加したクリーン大作戦



県道古川佐沼線の清掃をする日建工業の皆さん



国道398号を清掃する島津組の皆さん

日ごろの訓練の成果を披露

市消防団演習を開催

7月27日、長沼フットピア公園を会場に平成20年度登米市消防団演習が開催されました。

この演習は、消防団の技術力と士気の向上を目指して毎年開催されており、市内9支団の代表総勢約700人が出

場し、日ごろの訓練の成果を競い合いました。

演習では、通常点検や分列行進が行われたほか、米山支団女性団員による小隊訓練や第45回宮城県消防操法大会に出場し3位に入賞した南方支団の小型ポンプ操法が披露されました。

競技部門では、各隊長の号令によって約30人の団員が前後左右に行進する小隊訓練、4人一組で機械を正確に早く操作し消火する、小型ポンプ操法の2種目で技術や早さを競いました。

大会結果は次のとおりです。

総合成績

- 【第1位】 南方支団
- 【第2位】 米山支団
- 【第3位】 東和支団



目標に向けて的確に放水【小型ポンプ操法】



隊長の号令により一糸乱れぬ行進【小隊訓練】

木の温もりや ふるさとを表現

もくもく親子工作コンクール・
市ふるさと絵画展

もくもく親子工作教室が7月19日から8月3日までの土曜と日曜日、津山町もくもくランドで開催され、市内外から多くの親子連れが参加しました。

矢羽模様の杉板や丸棒などを使って、親にのこぎりや金づちの使い方を教えられながら、思い思いに工夫を凝らした戸棚や貯金箱などを作り、出来上がった95点の作品がコンクールに出品されました。

また、市内の風景や行事などを題材とした、第3回ふるさと絵画展も8月1日から17日まで同館で開催され、市内の各小学校から84点の作品が寄せられました。

入賞者は次のとおりです。

【親子工作コンクール】

▼もくもく大賞Ⅱ千葉利美さん・香純さん（中田町）▼ユニーク賞Ⅱ千葉なぎささん・沙彩さん（中田町）▼がんばって賞Ⅱ佐藤完幸さん・海君（津山町）阿部孝弘さん・美都さん（津山町）▼理事長賞Ⅱ今野裕二さん・末湖さん（迫町）▼特別賞Ⅱ浅野みゆきさん・光さん（迫町）阿部諒子さん・隼大君（津山町）佐々木勝彦さん・涼君（津山町）

※市内入賞者のみ掲載

【ふるさと絵画展】

▼もくもく大賞Ⅱ佐々木いくさん（横山小）▼金賞Ⅱ折居竜弥君（加賀野小）▼銀賞Ⅱ菊地真亜子さん（柳津小）▼銅賞Ⅱ佐藤恵理華さん（米川小）※上位入賞者のみ掲載



親子工作コンクール大賞作品の「パパのおかず入れ」

交流を通して文化体験

アメリカ・サウスレイク市から訪問団

7月18日から24日まで、海外姉妹都市のアメリカテキサス州サウスレイク市から、高校生7人と引率者2人が登米市を訪れました。

訪問団は、22日に市役所迫庁舎を表敬訪問。議場で歓迎セレモニーと施設見学が行われました。

布施市長は「ようこそ登米市へ。この交流を通じて、たくさんの人と出会い、登米市でしか経験できないことを学んでください」とあいさつ。



消防防災センターで防火服を着て消火体験



市役所迫庁舎の市長室で市長と記念写真

訪問団を代表して、引率者のアンシユリー・ダグラスさんが「防災センターや石ノ森章太郎ふるさと記念館などを見学し、日本・登米文化を体験することができた。ホストファミリーの人たちも、とても優しく感謝しています」とお礼の言葉を述べました。

今回市を訪問した生徒たちは、「キャロルハイスクール」の15、16歳の男女。それぞれが9軒のホストファミリー（受け入れ先）の家で、ホーム



ポットラックパーティーには多くの人が訪れました

ステイを体験し、家庭生活などを通じて日本文化を学びました。23日の夜には、中田農村環境改善センターで、ポットラックパーティー（料理持ち寄り式パーティー）が開催され、ホストファミリーをはじめ多くの関係者が参加し楽しいひとときを過ごしました。そのほか、市内の史跡・名勝観光や、市ジュニア・リーグとのニュースポーツなどで、交流と親睦を深めた7日間となりました。

目 指 せ ！ 未 来 の 名 プ レ ー ヤ ー

登米でバスケットボールフレンドクリニック

b j リーグ仙台89 E R S によるバスケットボールフレンドクリニックキャラバンが8月11日、登米総合体育館で開催されました。今回のクリニックには浜口ヘッドコーチをはじめ、今年から加入した志村選手ら6人の日本人選手全員が参加しました。会場には市内から170人を超える小中学生が参加。選手からのアドバイス一つ一つに耳を傾けながら練習に励んでいました。また、終了後には人気バスケットボール漫画のイベントや公開練習も行われ、多くの参加者で賑わいました。



▲選手からプレーへのワンポイントアドバイスを受ける参加者



▲30度を越える猛暑の中、ドライバーに交通安全を呼び掛けました

交 通 事 故 ゼ ロ を 目 指 し て

中田で交通事故凍結大作戦

夏の交通事故凍結（アイス）大作戦が8月3日、国道346号線黒沼十文字地内で開催されました。この事業は、中田町交通安全団体連絡協議会が夏の交通事故防止運動の一環として行ったもので、交通死亡事故ゼロ1,000日以上を目指し、交通事故を凍結しようとアイス1,000本とチラシを通行車両に配り、居眠り運転などの事故防止を呼び掛けました。この日は最高気温が30度を越える猛暑となり、アスを配られたドライバーは「アスを食べて交通事故を凍結します」と笑顔で話していました。

元 気 い っ ぱ い 南 方 っ 子 ！

南方で「大嶽山キャンプ村2008」を開催

大嶽山交流広場を会場に7月28日から30日までの2泊3日、「大嶽山キャンプ村2008」が開催されました。この事業は、野外活動を通して南方町域内3小学校の6年生の交流を図り、自主性や協調性を養おうと開催され、今年度は60人の児童が参加しました。子どもたちは大嶽山の自然を満喫しながら元気いっぱい活動し、野外活動を通して互いに交流していました。また、大嶽山興福寺で「命の大切さ」について講話を聞いたり、子ども達が自分たちで縫ったぞうきんを使ってお堂を掃除したりしました。



▲煙で涙目になりながらも、お互いに協力してご飯を炊きました



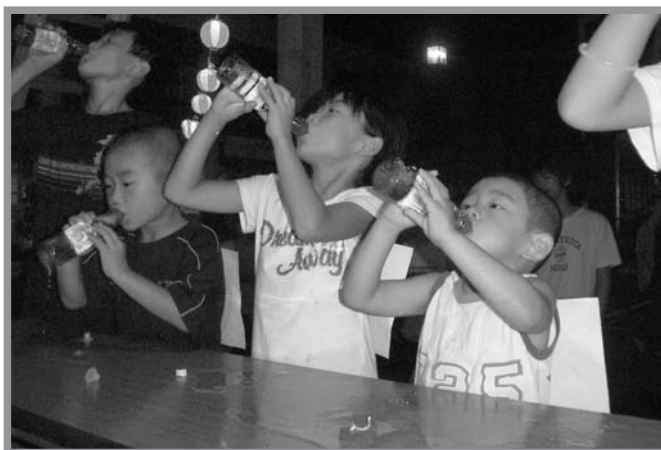
▲早朝のウォーキングで心地よい汗を流す参加者

豊里で親子早朝ウォーキングを開催 目覚めよう！心と体！

「親子早朝ウォーキング」（主催＝豊里町小学校区子どもの生活リズム向上実行委員会）が8月2日、豊里運動公園で開催されました。これは文部科学省からの委託事業の一環で、とよさとマイ・タウンクラブが実施したものです。当日は32人の親子が参加し、朝6時15分から1時間程度、楽しく初歩的なウォーキングを学びました。また、終了後はレクダンスサークルの協力で、季節の野菜を使った「うま楽しい朝食会」が行われ、参加した親子は早起きして運動した後の朝食にすっかり満足の様子でした。

ゆっくと夏の夜を楽しむ 津山で横山コミュニティ盆踊り大会

横山地区の夏の風物となっているコミュニティ盆踊り大会が8月14日、津山公民館駐車場を会場に開催されました。午後7時に盆踊りの曲が流れ始めると、吹き流しが飾られた華やかな会場に、地域の人や古里に帰省中の皆さんが集まりにぎわいを見せました。盆踊り大会は浴衣姿のかわいらしい子どもたちが輪となり、終始和やかな雰囲気で行われました。また、踊りの合間には、子どもたちはラムネ、大人はビールの早飲み大会、お米などがあたる抽選会が行われ、会場はひととき大きな歓声に包まれていました。



▲炭酸に苦戦しながらの早飲み大会に大きな歓声が上がっていました



▲早朝から新鮮な地元産の野菜や加工品などを買求める来場者

早起きして安全な地場産品を 石越でふれあい朝市を開催

石越産の農産物などが取りそろえられた石越ふれあい朝市（主催＝石越町朝市事業推進会議）が石越総合支所駐車場で8月12日に開催され、早朝から大勢の人たちでにぎわいました。当日は、野菜生産者や農産加工研究会らが12店舗を出店。地元で生産された旬の野菜、石越産大豆100%使用の豆腐や油揚げや納豆も販売され、たちまち品切れになりました。また、石越産大豆豆腐が無料でサービスされ、訪れた人は「石越産大豆で作った豆腐と納豆が好きなので毎年楽しみにしています」と話していました。

子どもに大人気の山車行列

東和の夏を彩る一大イベント「みやぎ北上連邦サマーフェスティバル」が、8月15日から2日間にわたり米谷地区を会場に行われました。15日に行われた山車行列では、子どもたちに人気のアニメキャラクターなど趣向を凝らした各町内会自慢の山車が米谷地内を練り歩き、沿道の見物客を楽しませていました。また、翌16日の夜にはメインイベント「米谷の花火」が米谷北上川河川敷で行われ、夜空いっぱいに広がる大輪の尺玉や豪華スターメインが、市内外から訪れた多くの観客を楽しませていました。



▲米谷地内を各町内会自慢の山車が練り歩き見物客を楽しませました



▲初めて体験するドラム缶風呂にちょっと緊張気味な児童たち

ハスの咲く湖上でお茶会

伊豆沼・長沼では8月に入りハスの花が見頃を迎え、それぞれの会場で「はすまつり」が開催されました。「長沼はすまつり」では、ハスの咲く湖上に浮かぶ特設会場で、8月16日にはハスを眺めながらお茶を楽しむ「納涼茶会」、20日には日本の古典音楽が演奏された「雅楽コンサート」などのイベントが開催されました。祭りの会場には、花を間近に眺めることができる遊覧船が運行され、連日見事なハスの花と涼を求めて里帰りした地元出身者や市外から訪れた家族連れなど、たくさんの観光客でにぎわいました。

富山県入善町の児童と交流

市と姉妹都市の関係にある富山県入善町の小中学生18人が、8月5日から6日までの2日間、米山町を訪れ、町内の小中学校児童と交流をしました。この事業は、昭和初期に入善町の人たちが短台地区に入植していたことから、平成15年に交流が始まったものです。米山丸山太鼓のお出迎えで始まった歓迎セレモニーでは、入善町から特産のジャンボスイカ、海洋深層水が贈られました。翌日は平筒沼ふれあい公園で、米山町内児童が参加している「林間楽校」へ合流し、カヌーやローボートなどを体験しました。



▲ハスが一面に咲く湖上に浮かんだ特設会場で、お茶を楽しむ参加者

トピックス **ぶらす**

7/21

加茂流館神楽100周年を祝う

中田町宝江新井田館地区に古くから伝わる「加茂流館神楽」が100周年を迎え、21日に宝江館ふれあいセンターで記念祭を開催、約150人が出席しました。館神楽は明治時代、五穀豊穡などを願って地区の青年神楽として行われたのが始まりとされ1970年に館神楽保存会を発足、現在では地元小学校への指導などを行っています。



▲八幡舞で幕を開けた記念祭に多くの人を訪れました

8/1～3

ファームステイで農業の大切さを学ぶ

神奈川大学附属中学校の2年生120人が、8月1日から3日までの3日間、市内30世帯の農家に民泊しながら農作業体験をしました。それぞれの農家では野菜やりんごの収穫、家畜の世話などを体験し、初めて農作業を体験した生徒は、なれない手つきで戸惑いながらも、作業を通して農業の大変さや食糧の大切さを学んでいました。



▲初体験の白菜の種まきにとまどいながら挑戦する生徒

8/8

宅配用食材の加工・配送施設が登米市に

食材宅配サービスの「ヨシケイ宮城」（仙台市泉区）と市は、8月8日に米山町中津山にある市有地の売買契約を締結しました。同社は、県北での事業を拡張するためその拠点となる施設の建設用地として取得。市では新たな雇用が見込まれるほか、食材は市内の農家と契約栽培を進める計画もあり、市の産業振興に結びつくものと期待しています。



▲今後の協力を誓い握手する三上社長（右）と布施市長

8/12

佐沼病院でスポーツ講演会を開催

市立佐沼病院では、市内スポーツ少年団を指導される人を対象に、スポーツの指導中や競技中における熱中症などの予防やけがの処置方法について、佐沼病院外科長兼登米診療所副所長の深谷雄一郎医師を講師に講演会を開催しました。参加者は夏の季節に多発する熱中症の症状やその対処方法などについて熱心に受講していました。



▲熱中症の症状などについて熱心に受講する参加者



市民の広場

ぼくとわたしの夢 No.41

いつも笑顔のやさしい先生に

現在、ソフトボール部に所属している莉沙さん。練習のときは、大きな声を出してチームを盛り上げるように心掛けています。

莉沙さんの将来の夢は、保育士になること。莉沙さんが保育園に通っていたころ、先生がとてもやさしく接してくれたりよく一緒に遊んでくれたので、自分も保育士になり

たいと思ったそうです。

地域では近くの子どものお世話をしたり、ボランティア活動などに積極的に参加しています。

「将来はどんな先生になりたいですか」という質問には「いつも笑顔を決やさないようにして、子どもに好かれる先生になりたいです」と笑顔で話してくれました。



小野寺 莉沙さん (東和中1年)
(東和町米谷第9区・武男さん方)

市民の広場のコーナーでは、掲載を希望する人や情報を募集しています。広報広聴係まで情報をお寄せください。

○総務部市長公室広報広聴係
〒987-0511
登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
☎0220(22)2090 FAX0220(22)9164
Eメール koho@city.tomeniyajl.jp

市民の広場の保護者名は、取材時に申し出のあった人の名前を掲載しています。

文芸

俳句・川柳

俳句

作品募集! ●10月号は短歌です。住所、氏名、電話番号を記入し、9月10日までご応募ください。なお作品にはすべてかなを振ってください。●応募者多数の場合は抽選で掲載します。

木の葉つば手折りて汲みし岩清水

千葉 かつ子(中田)

幸不幸何もて計る星祭

鈴木 とき子(中田)

みちのくの青田貫く新幹線

菊地 ヤイ(中田)

暗雲に石榴の花の花明かり

金野 容子(中田)

幹線掘の水音高き梅雨夕べ

酒井 みつ子(中田)

夏本番涼暑奏でる蟬の声

佐々木 恒子(中田)

穀倉地平穏祈る厄日かな

高橋 一男(中田)

来し方のわが人生や走馬灯

千葉 ともゑ(中田)

古希の会また喜寿にねと夏の雨

千葉 三学(中田)

星まつりはなやぐ子らと下駄の音

小野寺 タへ子(中田)

虹そめて蝸の声泣きやまぬ

畠山 保治(東和)

川柳

消費税裏でタバコと鬼ごっこ

武内 弘也(中田)

母が呼ぶ素直に戻る仔馬かな

佐藤 四郎(豊里)

帰省客菓子折一つで一家族

加美山 三郎(米山)



佐藤 駿矢くん
(迫町江合)
平成18年9月20日生まれ
(1歳)
孝徳さんの三男

ポケモンがとてもお気に入りな駿矢くん。動物では犬や猫、食べ物ではカレーライスが大好きです。2人のお兄ちゃんといつも鬼ごっこやかくれんぼをして仲良く遊ぶ駿矢くんです。



菅原 佑夏ちゃん
(石越町新道)
平成17年7月8日生まれ
(3歳)
元さんの長女

しまじろうがお気に入りの佑夏ちゃん。テレビに映るしまじろうに合わせて上手に歌を歌ったりダンスをしたりします。外では大好きなブランコやプールで元気に遊ぶ佑夏ちゃんです。

新刊紹介 = 登米図書館 = ☎0220(52)2316

■大人向け



いちばん
島中恵／著

『しゃばけ』シリーズ第7弾刊行。おなじみの妖怪が大活躍します。



おそろし
宮部みゆき／著

宮部みゆきの新刊時代小説。娘の心を溶かす不思議な江戸の百物語とは。



親子で片付けが上手になる!
辰巳渚／著

片付けのトレーニングしませんか。片付け上手になるアイデアがいっぱいです。

■子ども向け



本当にこわ〜い都市伝説
藤田晋一／著

こわくて、背筋がゾゾーッと寒くなるお話しがいっぱい。



きょうりゅうせかい 地図絵本
レッカ社／著

恐竜たちが生きていた時代、世界地図と一緒に見て見よう。



あなたがとってもかわいい
みやにしたつや／著

ずっとずっと変わらない気持ち。親が子を思う気持ち。

※たくさん新刊が入りました。詳しくは市ホームページをご覧ください。

わげすたづ わげすたづ わげすたづ わげすたづ

まちの **若い衆**

No.41



伊藤 雄太さん (25歳)

いとう ゆうた
登米町新町・おとめ座

長時間同じ作業の繰り返しなので
集中力を切らさないようにしたい

★身長と血液型 167センチ
でO型です。
★現在は 市内の村田製作所に勤務していて、携帯電話やパソコンの部品を作る業務をしています。仕事では毎日同じ作業工程なのでミスをしないうように心掛けています。

★自分の性格 自分では普通だと思いますが、人がやっていないことにチャレンジしたがるので、友達からは、変わっていると言われます。
★休日は 友達とキャンプやバーベキューなどをしていきます。先日も南方の大嶽山でバーベキューをしました。
★趣味は 体を動かすのが好きなので、夏はアウトドア、冬はスノーボードをしています。冬は最近では独学ですが書道を始めました。
★理想の女性像 自分の考えにしんを持つている人。人物でいえば小野小町のような人。
★今やってみたいこと 海外旅行でオランダやジャマイカなどに行ってみたい。友達のを広げて多くの仲間と楽しみを共有したい。

わが家のアイドル

No.41



ようせい
鈴木 陽世くん
(中田町新町)
平成19年5月5日生まれ
(1歳)
達世さんの長男

音楽やお絵描きが大好きな陽世くん。音楽に合わせて手をたたいたり、ペンでいろいろな絵を書いたりして遊んでいます。食べ物は好き嫌いがなく、なんでも良く食べる陽世くんです。



みづき
中島 美月ちゃん
(米山町江浪)
平成18年7月5日生まれ
(2歳)
孝幸さんの長女

外で遊ぶのが大好きな美月ちゃん。ボール遊びや三輪車、かけっこが特に大好きです。アンパンマンがお気に入り、ハンカチやコップなどの小物も全部アンパンマンです。

一人で悩まずに相談を

9月の「こころの相談」

- 眠れない、気分が落ち込む、イライラする
- 家庭や職場、学校などで対人関係がうまくいかない
- 人との付き合いがあっくうだ
- お酒がやめられない
- 物忘れが気になる、認知症による問題行動でどうしたらいいかわからない
- 精神疾患を抱えている本人や家族、関係者など

相談は無料で、秘密は守られます。
また、事前に申し込みが必要です。 ※居住地以外のところでも相談できます。

地区	日(曜)	場所	担当	申し込み電話番号
迫	25日(木)	迫保健センター	医師	☎ 0220 (22) 5554
登米	19日(金)	登米総合支所	カウンセラー	☎ 0220 (52) 5054
東和	16日(火)	東和地域福祉センター	医師	☎ 0220 (53) 4112
中田	26日(金)	中田保健福祉会館	カウンセラー	☎ 0220 (34) 2311
豊里	5日(金)	豊里健康管理センター	カウンセラー	☎ 0225 (76) 4113
米山	25日(木)	米山総合支所	家族相談士	☎ 0220 (55) 2112
石越	4日(木)	石越総合支所	医師	☎ 0228 (34) 2112
南方	11日(木)	南方保健センター	家族相談士	☎ 0220 (58) 2113

不明な点は、各総合支所市民福祉課 健康づくり係までお問い合わせください

母子健康手帳の交付 と 妊産婦相談

毎週月曜日
8:30 ~ 11:30

母子健康手帳は原則として、住所地の総合支所市民福祉課健康づくり係で交付します。

上記以外においての際は、事前にご連絡ください。

また、妊産婦の健康相談も行っています。気軽にご相談ください。電話での相談も、随時受け付けています。



障害者就業相談のお知らせ

【相談日】 9月24日(水)

【場所・時間】

- ▶東和総合支所：午前9時30分～正午
- ▶県東部保健福祉事務所 登米地域事務所：午後1時30分～3時

【申し込み】 予約制です。お住まいの総合支所市民福祉課市民福祉係へお申し込みください。

【問い合わせ】

- ▶福祉事務所生活福祉課 障害福祉係
☎ 0220 (58) 5552
- ▶各総合支所市民福祉課 市民福祉係



大切な“いのち”を守るため 献血にご協力ください



9/25(木)	迫 リ コ ー 株式会社	10:00~12:00	全血
10/7(火)	迫保健センター ※要予約 ☎ 0220 (22) 5554	10:00~11:00	成分
		13:00~15:00	

【問い合わせ】

市民生活部健康推進課 健康推進係
☎ 0220 (58) 2116



9月の休日当番医・歯科休日当番医

月日	休日急患当番医 ☎ 0220 (22) 2084 (医師会)				歯科休日当番医				
9/7(日)	市立豊里病院	豊里町	☎ 0225 (76) 2023	市立豊里病院	豊里町	☎ 0225 (76) 2023			
14(日)	沼倉小児科医院	迫町	☎ 0220 (22) 6100	ホフイト歯科	迫町	☎ 0220 (22) 8145			
15(祝)	やすらぎの里 サンクリニック	南方町	☎ 0220 (29) 6060	ちば歯科クリニック	迫町	☎ 0220 (22) 6007			
21(日)	新田診療所	迫町	☎ 0220 (28) 3398	津山歯科診療所	津山町	☎ 0225 (68) 3244			
23(祝)	佐藤内科医院	迫町	☎ 0220 (22) 2160	よねやま歯科診療所	米山町	☎ 0220 (55) 3300			
28(日)	おおたおおたにクリニック	中田町	☎ 0220 (35) 1161	中江歯科クリニック	迫町	☎ 0220 (22) 7767			
10/5(日)	市立登米診療所	登米町	☎ 0220 (52) 2175	市立登米診療所	登米町	☎ 0220 (52) 2175			
○診療時間 9:00~17:00 ○休日・夜間診療案内 ☎ 0229 (24) 2267 (24時間)				○診療時間 9:00~17:00 【問い合わせ】 ※月曜~金曜日(休日を除く) 市民生活部健康推進課 ☎ 0220 (58) 2116					

※当番医は、変更になることがあります。各医療機関に確認の上、受診してください。



田中 咲葵ちゃん
(迫町平柳・顕さん)



阿部 華樹くん
(迫町光ヶ丘東・一治さん)



及川 寛大くん
(迫町錦東・浩さん)



秀 ちひろちゃん
(迫町江合・洋一朗さん)



8月8日までの
3歳児健診(3歳
6カ月~7カ月児)で
むし歯がなかった子は、
市内5地区で
42人中18人でした



藤浦 和樹くん
(迫町光ヶ丘東・正美さん)



菊地 真央ちゃん
(迫町光ヶ丘東・由理さん)



北館 青空くん
(迫町本田・和彦さん)



藤原 怜央くん
(迫町山ノ神・健司さん)



櫻田 海斗くん
(南方町一ノ曲・正弘さん)



佐藤 瑞華くん
(南方町柳沢・一見さん)



佐藤 花音ちゃん
(南方町狼掛・信行さん)



田口 朋佳ちゃん
(南方町大岳・信宏さん)



佐々木 幸生くん
(迫町大綱南・和弘さん)



森田 大斗くん
(中田町弥勒寺北・義郎さん)



関 奈那ちゃん
(中田町茶畑・豊さん)



羽生 多真美ちゃん
(中田町巻・宏幸さん)



工藤 透綺くん
(中田町石森長根・雄輔さん)



菅原 悠真くん
(石越町渋川・謙さん)

※ () 内には申し出があった保護者の名前を掲載しています。

米山町 子宮がん検診実施のお知らせ

先に子宮がん検診(集団検診)を実施しましたが、受けられなかった人を対象に下記のとおり実施します。

【検診期間】 9月8日(月)~20日(土)

【指定医療機関】 結城産婦人科医院

【受付時間・検診日】 ※日曜日を除く

受付時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~11:30	○	○	○	○	○	○
午後 2:00~5:30	○	○	○	○	○	×

【対象者】 米山町在住の20歳以上の女性で、先に実施し

た子宮がん検診(集団検診)を申し込み、受けられなかった人

【検診料金】 無料

【受診方法】 集団検診の際に配布した「子宮がん検診通知書」を必ず持参し、指定医療機関で受診してください。

【問い合わせ】

米山総合支所市民福祉課 健康づくり係

☎ 0220 (55) 2112

高齢者・障害児(者)のための「電話一斉相談」

県社会福祉協議会では、専門家などによる電話一斉相談を行います。相談は無料で、秘密は固く守られます。

【日程】 9月11日(木)・12日(金)

【時間】 午前10時～午後3時
※正午～午後1時を除く

【相談専用電話番号】
☎ 022 (221) 7830

【相談種別】

種別	相談の内容	相談員
法律	相続、多重債務、契約、離婚などの相談	弁護士
保健 介護	健康管理や介護の仕方などの相談	保健師
障害児(者)等	高齢者、障害児(者)の日常生活自立支援などの相談	専門員
その他 一般	日常生活のさまざまな悩みごと相談	相談員

【問い合わせ】

県社会福祉協議会
総合相談センター
☎ 022 (223) 1165

県東部保健福祉事務所 9月の相談

①アルコール家族教室

【日時】 9月17日(水)
午後1時30分～3時30分

【対象者】 飲酒の問題で悩んでいる家族、アルコール依存症について知りたい家族

【テーマ・内容】

“世代を貫く”アルコール依存症という病気

②精神保健福祉相談

【日時】 9月25日(木)
午後2時～3時

【対象者】 心の悩み、ストレスなどを抱えた本人・家族・関係者など

①・②共通事項

【場所】 県東部保健福祉事務所
登米地域事務所

【相談料】 無料

【予約方法】 事前に電話で予約してください。

【問い合わせ】

県東部保健福祉事務所
登米地域事務所 母子・障害班
☎ 0220 (22) 6118

障害者就職面接会

障害者雇用を支援するため、迫・築館・古川公共職業安定所合同で就職面接会を行います。

【日時】 9月12日(金)
午後1時30分～3時30分

【場所】 県大崎合同庁舎1階
大会議室

【対象者】 身体などに障害のある人

【その他】

参加事業所も募集しています。

【問い合わせ】

ハローワーク迫
☎ 0220 (22) 8609

地球温暖化防止活動 推進員募集

県では、日常の身近なところから取り組む地球温暖化防止活動を推進するため、温暖化防止のアドバイスなどを行う推進員を募集します。

【応募資格】 地球温暖化防止活動に熱意があり、県内に住む20歳以上の人

【募集人員】 30人程度

【応募方法】 電話でお問い合わせください。希望者に募集要項を送付しますので、必要書類を持参または郵送してください。

【募集期間】

9月1日(月)～10月17日(金)

【応募先・問い合わせ】

県環境生活部環境政策課
地球環境班
☎ 022 (211) 2661



9月の パソコン無料相談室

パソコンで困っている人のため、無料相談会を開催します。パソコンの持ち込みが可能な人は、持参してください。

【日時】 9月28日(日)

午前10時～正午

【場所】 登米公民館

【申込期限】 5日前まで

【申し込み・問い合わせ】

NPO法人パソコン・ネット・みやぎ
☎ 0220 (21) 5262



登米祝祭劇場 9月のイベント情報

◆えほん・おもちゃであそぼう!!
ふれあいひろば

【日時】 9月10日(水) 午前10時～

【場所】 小ホール

【入場料】 一家族300円

【問い合わせ】

NPO法人すくすく保育研究所
☎ 090 (2999) 8253

◆劇団ドリーム☆キッズ第6回公演
「風の声がきこえる2008」

【日時】 9月13日(土) 午後6時～、
14日(日) 午後1時～

【場所】 大ホール

【入場料】 前売り：大人=1,000円、
小・中・高校生=500円、親子ペア=1,400円(ペア券は前売りのみ)

【問い合わせ】 登米祝祭劇場

☎ 0220 (22) 0111



ボディポテンシャル 講習会in登米 参加者募集

人間が本来持っている能力を引き出し、今よりもっと楽に動けるように効率のよい動きに改善していくことを目的に、公認指導士のもと講習会を開催します。肩こりや腰痛の回復にもつながります。

【日時】 9月16日(火)

午前10時～11時30分

※受け付けは午前9時45分～

【場所】 迫武道館 柔道場

【対象者】 体の不自由な人およびその人を介護している人など、どなたでも参加できます。

【募集人員】 50人

【参加費】 300円

【服装・持参するもの】

運動しやすい服装で、大きめのバスタオルを持参してください。

【申込方法】 電話、ファクシミリ、電子メール

※ファクシミリと電子メールの場合は、住所、氏名、電話番号、託児希望の有無、託児を希望する場合はその人数と年齢を記入の上、ボディポテンシャル講習会参加希望と明記してください。

【申し込み・問い合わせ】

社会福祉法人恵泉会
地域生活支援センター
☎ 0220 (21) 1011
FAX 0220 (21) 1012
✉ k-shien@keisen-net.jp

県農業実践大学院 学生募集

平成21年4月入学の学生を募集します。

【募集コース・人員】

- ①農産学部=15人
- ②園芸学部=15人
- ③畜産学部=15人
- ④農村起業学部=10人

①学校長・市町村長推薦入校

【資格】 高校を卒業見込みで学校長

が推薦した人または高校を卒業した人で市町村長が推薦した人

【試験日】 10月15日(水)

【願書受付】

9月18日(木)～10月1日(水)
※消印有効

②一般入校

【資格】 高校を卒業(見込みを含む)した人またはこれと同等以上の学力がある人

【試験日】 12月19日(金)

【願書受付】

11月21日(金)～12月4日(木)
※消印有効

①・②共通事項

【問い合わせ】

県農業実践大学院 教務部学生班
☎ 022 (383) 8138

一関学院高校通信制課程 10月入学生募集

平成20年度通信制課程後期入学生を募集します。自分のペースに合わせた学習で単位を取得して、高等学校の卒業資格を取得しませんか。

【対象者】

- ①中学を卒業した人
- ②高校在学中で転校を希望する人
- ③高校を退学した人

【募集学科】

▶一般コース=自宅学習を基本として、週末(土曜・日曜日)にスクーリング(面接指導)を行います。

▶在宅コース=教科書授業CDを使って、自宅で学習します。学期末に数日の集中スクーリングと単位認定試験を行います。

【入学試験内容】 作文、面接

※9月中に行います。

【入学】 10月

【願書提出期限】 9月24日(水)

【出願書類請求先・問い合わせ】

一関学院高等学校 通信制課程
〒021-0871
岩手県一関市八幡町5番24号
☎ 0191 (23) 4240

第3回市長杯争奪ソフト ボール大会参加者募集

【日時】 10月19日(日)

午前8時30分～ ※小雨決行

※雨天時予備日=10月26日(日)

【会場】 東和総合運動公園

【種別】 成年男子

【参加資格】 市内クラブチーム、事業所チームおよび一般

【チーム編成】 監督1人・コーチ1人・スコアラー1人・選手25人以上とし、監督およびコーチが選手を兼ねる場合は、選手登録を行うこと。

【競技規則】 2008年度オフィシャル・ソフトボールルールによる。

【競技方法】 トーナメント方式

【参加費】 1チーム5,000円

【申込方法】 市ソフトボール協会事務局(佐藤)まで電話で連絡願います。その後、申込用紙に必要事項を記入し、参加費を添えて申し込んでください。

【申込期限】 10月13日(祝) 必着

【申し込み・問い合わせ】

〒987-0611
登米市中田町浅水字東川面307-1 登米市ソフトボール協会事務局:佐藤 學
☎ 0220 (34) 7349
☎ 090 (7798) 1434 (携帯)

県民体育大会 ソフトボール競技会

県内の男子強豪チームが一堂に会して、熱戦が繰り広げられます。ご観戦、ご声援をお願いします。

【日時】 9月20日(土) 午前9時～

※雨天時=9月21日(日)

午前9時～

【場所】 東和総合運動公園

※雨天時=吉田運動場(米山町)

【問い合わせ】

市ソフトボール協会
事務局:佐藤 學
☎ 090 (7798) 1434 (携帯)

白鳥スマイルキッズデー 参加者募集

親子で体験保育ができます。

また、専任保育士が育児相談にも応じます。

【日時】 9月12日（金）

午前9時30分～11時

【場所】 白鳥保育園（南方町）

【対象者】 1歳～就学前の児童

【内容】 運動会ごっこ

【申込方法】 電話

【申し込み・問い合わせ】

白鳥保育園

☎ 0220 (58) 2681

※随時、受け付けています。

「経営研修会」参加者募集

【日時】 9月10日（水）午後6時～

【場所】 ホテルサンシャイン佐沼

【内容】 講演会

▶演題＝原油価格高騰と日本の石油価格・需要動向について

▶講師＝(財)日本エネルギー経済研究所石油センター 遠藤孝人さん

【参加費】 無料

【募集人員】 100人

【申込方法】 電話

【申込期限】 9月8日（月）

【申し込み・問い合わせ】

登米法人会 青年部

☎ 0220 (22) 6617

登米市の食材まつり

市食材まつり実行委員会では、消費者の皆さんに市内で生産された農産物を使ったおいしい料理を味わっていただきながら、意見交換などを通して生産者との交流を深める「登米市の食材まつり」を行います。

豊富なメニューを用意してお待ちしていますので、ぜひご来場ください。

【日時】 9月13日（土）午前10時～

【場所】 ホテルニューグランヴィア

【内容】

①ホテル料理長による米粉を使った体験料理講習

②新鮮な食材による昼食

③柴田三兄妹による津軽三味線ライブ

【その他】 ひとめぼれ1kgのお土産が付きます（2,000円チケットのみ）

【料金】 中学生以上2,000円

小学生1,000円

【チケット販売・問い合わせ】

市食材まつり実行委員会

（産業経済部農林政策課〔市役所中田庁舎2階〕内）

☎ 0220 (34) 2716



◀ 昨年の様子

「ようこそ登米」 おもてなしセミナー 参加者募集

10月から12月までの仙台・宮城デスティネーションキャンペーンや三陸縦貫自動車道（仮称）登米インターチェンジの開設に向けて、登米市へお越しになるお客さんを暖かく迎えるため、市民のおもてなしの心の向上を目的としたセミナーを開催します。

【日時】 9月18日（木）

午後1時30分～3時30分

【場所】 とよま観光物産センター

「遠山之里」研修ホール

【対象者】 市内の観光・商工・農林漁業従事者など観光に興味のある人ならどなたでも参加できます。

【内容】 講演会

▶演題＝発想の転換による観光産業の活性化

▶講師＝観光カリスマ工藤事務所代表 工藤順一さん

【募集人員】 100人

【参加費】 無料

【申込方法】 電話

【申込期限】 9月10日（水）

【申し込み・問い合わせ】

県東部地方振興事務所

登米地域事務所 地方振興部

☎ 0220 (22) 6123

全国一斉「子どもの人権 110番」強化週間

仙台法務局と県人権擁護委員連合会では、全国一斉「子どもの人権110番」強化週間を実施します。

相談は無料で、秘密は固く守られます。予約は不要です。

【日時】

▶ 9月8日（月）～12日（金）

午前8時30分～午後7時

▶ 9月13日（土）・14日（日）

午前10時～午後5時

【相談内容】 いじめ、体罰、虐待など子どもをめぐるさまざまな人権問題について

【相談員】

人権擁護委員、法務局職員

【相談電話番号】 ※フリーダイヤル

☎ 0120 (007) 110

【問い合わせ】

仙台法務局 登米支局

☎ 0220 (52) 2070

第20回 ユートリエ展

市内の30～80代の15人がメンバーとなり活動している絵画クラブ「ユートリエ」の油絵展を開催します。

【日時】 10月12日（日）・13日（祝）

午前9時～午後5時

※13日は午後4時まで

【場所】 中田生涯学習センター

【内容】 油絵約40点の展示

【問い合わせ】

絵画クラブ「ユートリエ」

会長：佐藤啓子

☎ 080 (5221) 5223（携帯）

国民年金だより

国民年金の保険料が一部免除された人へ

国民年金保険料の免除制度には全額免除のほか、4分の3、半額、4分の1の免除があります。全額免除を優先して希望していた場合でも、前年の所得（本人及び配偶者、世帯主）によって一部免除になることがあります。

一部免除は、保険料の一部を納付することにより、残りの保険料の納付が免除となる制度です。

一部保険料を納付しなかった場合は、その期間は未納と同じ扱いとなるため、将来の老齢基礎年金の額に反映されず、また、障害や死亡といった不慮の事態が生じた場合に、年金を受け取ることができなくなる場合があります。一部免除になった人には、減額になった納付書が送付されますので、未納にならないよう納付期限に気を付けて納付しましょう。

◆一部が免除されたときの保険料額（平成20年度1カ月あたり）

4分の3免除（4分の1納付）	3,600円
半額免除（半額納付）	7,210円
4分の1免除（4分の3納付）	10,810円

◆納める割合以上に、年金額に有利に反映します
全額納付したときを「1」とすると、一部免除は

保険料の	4分の1を納付	して	6分の3	で計算されます。
	半額を納付		6分の4	
	4分の3を納付		6分の5	

【問い合わせ】 市民生活部国保年金課 ☎ 0220 (58) 2166
古川社会保険事務所国民年金業務課 ☎ 0229 (23) 1203

軽油引取税の免税申請について

農家の皆さんが農業用に使用する軽油には、32.1円/ℓの軽油引取税が課税されていますが、農業用機械などの動力源に使用する場合、申請手続きを行うことで免税となる制度があります。ぜひご活用ください。

※例：1,000ℓ購入する場合は、3万2,100円の効果があります。

産業経済部農林政策課（市役所中田庁舎2階）では、免税申請の相談に乗るほか、申請書類の書き方など、手続きの支援を行っています。

【対象となる農業用機械】

トラクター、コンバイン、収穫用脱穀機など

【持参するもの】

印鑑、耕作証明書、農作業受委託契約書の写し、農機具の所有証明

【申請書提出先】

登米県税事務所（県登米合同庁舎2階）

【問い合わせ】

産業経済部農林政策課 経営支援係
☎ 0220 (34) 2716



暮らしの情報

迫養護学校 第13回学校公開

【日時】 9月17日（水）
午前9時15分～正午

【場所】 県立迫養護学校

【内容】

①全体会（迫養の教育についての説明など）

②授業公開：小学部＝遊びの指導、
中学部＝音楽、高等部＝生活単元学習

※教育相談の受け付けもします。

【申し込み】 電話、ファクシミリ
※資料などの準備の都合上、できるだけ事前に申し込みをしてください。

※ファクシミリの場合は、所属（通学・勤務している学校名など）・氏名を記入の上、学校公開参加希望と明記してください。

【申込期限】 9月10日（水）

【問い合わせ】

県立迫養護学校
☎ 0220 (22) 9484
FAX 0220 (22) 7628

社会保険相談所開設

健康保険、国民年金など社会保険全般について相談に応じます。

【9月の開設日】 9月17日（水）

【時間】 午前9時10分～正午、
午後1時～3時30分

【場所】 迫公民館

【問い合わせ】

古川社会保険事務所
☎ 0229 (23) 1203

家庭犬しつけ方教室 受講者募集

市では、今年度から市内9カ所で「家庭犬しつけ方教室」を開催します。

月日	地区	場所	時間
9月28日 (日)	石越	石越公民館	10:00 ~ 12:00
11月16日 (日)	南方	南方環境改善センター	
11月30日 (日)	津山	津山公民館	

※今回掲載分で、今年度の教室は終了となります。

【対象】 市内在住の人と家庭犬（体格は中型まで）

【定員】 各地区15組

※ただし聴講については30人まで

【講師】 警察犬訓練所 公認訓練士

【内容】 日本警察犬登録協会公認訓練士によるデモ犬の各種模範動作、犬のしつけ方などの相談会

【申込方法】 電話、ファクシミリ、電子メール

※ファクシミリ、電子メールの場合は、各総合支所地域生活課に備え付けの受講申込書か任意の用紙に氏名、住所、電話番号、受講希望地区、愛犬の名前を記入の上、家庭犬のしつけ方教室受講希望と明記してください。

【申込期限】 各開催日の5日前

【申し込み・問い合わせ】

市民生活部環境課 生活環境係

☎ 0220 (58) 5553

FAX 0220 (58) 3345

✉ kankyo@city.tome.miyagi.jp

9月は「廃棄物不法投棄 防止強化月間」です



素晴らしい登米市の環境を子どもたちに残すため、**不法投棄は「しない」「させない」「許さない」という意識を持ち、不法投棄を根絶しましょう。**

農業委員会からのお知らせ

小作地の所有状況の縦覧について

小作地*の所有状況を下記により縦覧しますので、農地の貸主・借主は自分の小作状況を確認してください。

*小作地：農地法の許可を得て賃貸借し、その契約が8月1日現在も継続している農地

【期間】 9月1日（月）～30日（火） ※土曜・日曜、祝日を除く

【時間】 午前8時30分～午後5時

【縦覧場所】

- ▶ 農業委員会事務局（市役所中田庁舎1階）
- ▶ 農業委員会各事務所（各総合支所地域生活課内）

農地の無断転用をなくしましょう

農地は、大切な食料を生産するみんなの財産です。

住宅、倉庫、資材置場、駐車場などとして農地の利用方法を変更する場合は、たとえ一時的でも転用の手続きが必要です（場所によっては転用できないこともあります）。

農地を農地以外として利用する場合は、事前にお近くの農業委員または農業委員会へご相談ください。

申請書受付締切日は毎月10日

農地の売買や貸借、転用などの申請書受付締切日は、毎月10日となっています。詳しくは、最寄りの農業委員会各事務所にお問い合わせください。

【問い合わせ】

- ▶ 農業委員会農地管理課 農地係 ☎ 0220 (34) 2317
- ▶ 農業委員会各事務所（各総合支所地域生活課内）

農地（田）の売り払いについて

宮城県農業公社では、南方町内に約12ha（全54筆）の農地（田）を所有しています。これらの農地を、経営規模拡大など農地取得を考えている農家に売り払います。金額や面積などの売り払い条件については、宮城県農業公社、農業委員会、お近くの農業委員までお問い合わせください。

【問い合わせ】

- ▶ 宮城県農業公社 農地管理班 ☎ 022 (275) 9192
- ▶ 農業委員会農地管理課 農政農振係 ☎ 0220 (34) 2317

町名	字	筆数	面積
南方町	王塚	1	2,885 m ²
	新梶沼	1	3,093 m ²
	新若狭前	2	4,966 m ²
	新真ヶ沼	1	3,612 m ²
	新千間	9	24,922 m ²
	新川前	8	10,293 m ²
	新大畑前	6	6,854 m ²

町名	字	筆数	面積
南方町	新沢浦	4	12,330 m ²
	新堂地前	2	2,081 m ²
	新畑岡下	1	3,398 m ²
	新養賢堂	3	7,006 m ²
	大阪前	4	8,280 m ²
	南大畑浦	12	26,677 m ²

環境出前授業のお知らせ

市民皆さんに環境保全意識を持ってもらうため、環境出前授業を行います。皆さんぜひご参加ください。

【日時】 9月13日(土)

午後3時～4時45分

【場所】 長沼フートピア公園駐車場
特設野外ステージ

【内容】 歌を交えながらの講演会

▶演題＝みんなが愛する水の里

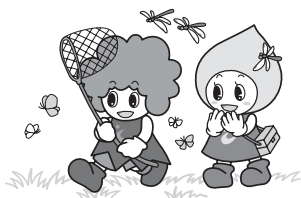
「登米市の自然環境を考えよう！」

▶講師＝吉川団十郎さん

【問い合わせ】

市民生活部環境課 環境政策係

☎ 0220 (58) 5553



カウンセラーによる教育相談

市教育研究所では、不登校・いじめなどの子どもにかかわる悩みを抱えている人のために、専門のカウンセラーを配置して教育相談を行っています。

電話での相談もできますので、一人で悩まずにご相談ください。

【相談日時】

相談日	相談時間
9月	9日(火)
	16日(火)
	30日(火)
10月	7日(火) ① 9:00～9:50
	14日(火) ② 10:00～10:50
	21日(火) ③ 11:00～11:50
	28日(火) ④ 13:00～13:50
	4日(火) ⑤ 14:00～14:50
11月	11日(火) ⑥ 15:00～15:50
	18日(火)
	25日(火)

※12月以降については、後日お知らせします。

【場所】 市視聴覚センター

2階教育相談室

【相談方法】 面接、電話

※いずれの場合でも予約が必要です。

【予約時間】 月曜から金曜日まで
(祝日を除く)の午前8時30分から
午後5時まで

【相談専用電話】

☎ 0220 (22) 8125

【予約先・問い合わせ】

市教育研究所

☎ 0220 (22) 8029

9月は下水道事業などの負担(分担)金の納期です

9月は、公共下水道事業受益者負担金、農業集落排水事業分担金、浄化槽整備推進事業分担金の第2期納期(9月30日)となっています。

忘れずに納めましょう。

【問い合わせ】

建設部下水道課 事業管理係

☎ 0220 (34) 2359

9月10日は「下水道の日」です



「下水道は きれいな未来 つくる道」



「下水道の日」は1961年(昭和36年)、著しく遅れているわが国の下水道の全国的な普及(当時の普及率6%)を図る必要があることから、「全国下水道促進デー」として始まりました。それから約40年が経過し、21世紀のスタートに当たる2001年に「下水道の日」に変更されました。

○下水道とは

わたしたちの毎日の暮らしで使用した水が、住宅の周りにたまったりすると、蚊やハエなどが発生したり、嫌なにおいがしたりする原因になります。また、汚い水がそのまま流れ出ると、川や海がどんどん汚れていきます。

こうした問題を解決するのが下水道です。台所やトイレなどの水が地下の下水道管を流れて行き、終末処理場できれいな水に生まれ変わり、川や海に放流されます。

○下水道への接続のお願い

生活環境を清潔で快適なものにするため、1日も早く下水道に接続しましょう。なお、工事は、市が指定した工事店へ申し込んでください。

【接続支援】

①水洗便所改造資金：無利子で融資する制度です。下水道供用開始5年以内に水洗便所に改造する場合、対象になります。

②宅内排水設備費補助：排水設備の管路延長が長い人の負担を補助する制度です。管路延長が30mを超える場合、超える部分に対して、1m当たり5,000円を補助します。

※支援の詳細な内容および申請方法については、建設部下水道課にお問い合わせください。

○「処理場見学会」参加者募集

下水処理の仕組みなど、下水処理場の見学会を開催します。

【日時】 9月10日(水) 午前10時～

【場所】 佐沼環境浄化センター

【募集人員】 30人程度

【申込方法】 電話

【申込期限】 9月9日(火)

【申し込み・問い合わせ】

建設部下水道課 事業管理係

☎ 0220 (34) 2359



▲佐沼環境浄化センター

るるぱパソコン講習会 受講生募集

南方住民情報センター「るるぱ」では、市民のIT技術向上を目的としてパソコン講座を開催します。興味のある人はぜひご参加ください。

◆インターネット & メール講座

【日時】 9月24日(水)～26日(金)
午後7時～9時

【受講資格】 市内に在住または勤務している人で、入門講習を受講した人または同程度の知識のある人

【内容】 ホームページの閲覧、電子メールの送受信、セキュリティ、利用のマナー、インターネットの注意点などについて学習します。

【定員】 18人(先着順)

【参加費】 1,000円程度(テキスト代)

【受け付け】 9月10日(水)

午前10時から電話受け付け開始

【申し込み・問い合わせ】

南方住民情報センター「るるぱ」

☎ 0220 (58) 5557

就学時健康診断

平成21年度小学校入学予定の児童を対象に、就学時健康診断を実施します。対象児童の保護者には、個別に通知します。

【就学時健康診断日程】

月 日	会 場	対象地区
10月 8日(水)	迫公民館	迫 町
10月 9日(木)	中津山公民館	米山町 南方町
10月16日(木)	登米公民館	豊里町 登米町 津山町
10月23日(木)	中田農村環境 改善センター	石越町 中田町 東和町

【時間】 午後1時30分～

※受け付けは午後0時50分から

【診断科目】

内科・眼科・耳鼻科・歯科

【問い合わせ】

教育委員会学校教育課 学事係

☎ 0220 (34) 2679

第8回博物館お月見会 ギター弾き語りの夕べ

毎年恒例のお月見会。今年はブラジルの音楽「ボサノバ」を楽しむ企画です。月夜に響くギターの弾き語りをお楽しみください。

【日時】 10月4日(土)

午後6時30分開演(6時開場)

【場所】

旧亘理邸(市歴史博物館敷地内)

【演奏者】

小泉やよいさん、菅野拓也さん

【参加費】 一般=500円、高校生以下=300円

※友の会会員は割引有り

【定員】 80人(先着順)

【申込方法】 直接または電話

【申込期間】 9月2日(火)～30日(火)の午前8時30分～午後5時

※月曜日は除く

【申し込み・問い合わせ】

歴史博物館

☎ 0220 (21) 5411

『市内AED設置施設マップ』作成へご協力を

市では、平成18年度から20年度まで、市内の全小・中学校および公民館など53カ所の施設にAED(自動体外式除細動器)を設置しました。

これは、施設利用者の救急救命はもとより、施設周辺地域の住民が使用することも視野に入れて設置しているものです。

また、近年市内では、医療機関や企業などでも独自に設置している状況でもあり、市内には相当数のAEDが設置されているものと思われます。

市では、『市内AED設置施設マップ』を作成し、市ホームページで周知する予定です。

現在、AEDを設置している市内医療機関や企業などで、設置施設周辺地域でも使用が可能である場合は、『市内AED設置施設マップ』に掲載させていただきたいと思います。ご協力いただける場合は、AED設置情報をご提供くださるようお願いいたします。

【連絡方法】 電話、電子メール、ファクシミリ、郵送

【連絡内容】 設置施設の名称、住所、電話番号、周辺地域などでのAED利用可能時間

【第1回連絡期限】 9月30日(火)

※以降、連絡があれば適宜ホームページを更新します。

【連絡先・問い合わせ】

市民生活部健康推進課 健康推進係

〒987-0401

登米市南方町新高石浦130番地

☎ 0220 (58) 2116 FAX 0220 (58) 3345

✉ kenkosuisin@city.tome.miyagi.jp

○AED例(このほかにも、いろいろなタイプがあります)

【設置ケース】

【AED本体】



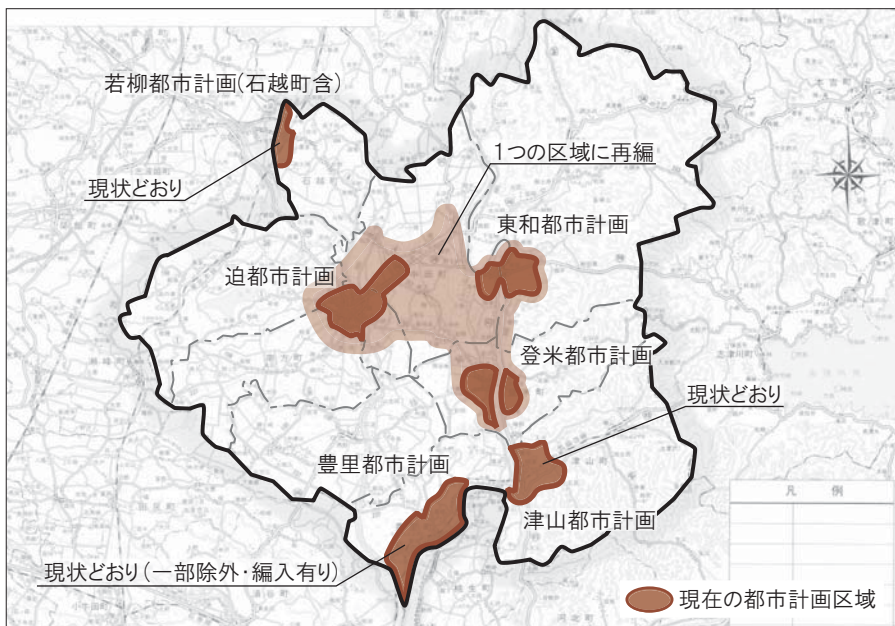
平成21年度末を目標に、都市計画区域を再編します

現在、登米市の都市計画区域は、迫都市計画区域のほか、南方町と米山町を除く7町で6つの区域を指定しています。

合併によって誕生した市や町の都市計画区域は、基本的に一つの区域を指定することが望ましいとされており、また、平成20年3月に策定した「登米市都市計画マスタープラン」で描く将来構想を実現する上でも、本市のまちづくりについて、具体的な検討が必要となりました。

このことから、市では、平成19年度に都市計画見直しに係る基礎調査を実施し、点在する都市計画区域を再編するための原案を作成しました。

■都市計画区域見直し原案のイメージ図



■現在の都市計画と見直し案との比較

現在の都市計画区域			見直しの原案		
名称	構成する地域	おおむねの面積 (ha)	区域	おおむねの面積 (ha)	名称
迫都市計画区域	迫・中田町の一部	899	南方町の一部を含め、一つに再編	7,200	とめ 登米都市計画区域
とよま 登米都市計画区域	登米町の一部	539			
東和都市計画区域	東和・中田町の一部	532	現状どおり	950	
豊里都市計画区域	豊里町の一部	966	現状どおり	600	
津山都市計画区域	津山町の一部	600	現状どおり	144	若柳都市計画区域
若柳都市計画区域	石越町 (若柳町) の一部	144	現状どおり		

※若柳都市計画区域の欄に記載している面積は、石越町対象分です。
 ※豊里都市計画区域は、一部除外する個所と拡大する個所を想定しています。

【市街地を維持、集落・農地は保全】

次の基本的な考えにより見直しを行います。

- ◆市街地＝現状を維持しながら、土地利用を適切に誘導します。
- ◆集落・農業用地＝無秩序な市街地の拡大や開発を抑制するため、都市計画の観点からも保全します。

【都市計画区域が指定されたことによる影響】

建物を建てる際に、建築可能な面積の割合が定められることや、道路へ接していなければならないなどの制限が生じます。

【説明会などの開催を予定】

今後は、この原案をもとに市民皆さんとの意見調整を行うため、説明会などの開催を予定しています。詳細については、広報および市ホームページなどを通じてお知らせします。

また、都市計画見直しに関する情報なども随時お知らせしていきます。

【問い合わせ】 建設部都市計画課 都市計画係 ☎ 0220 (34) 2446

都市計画区域とは？

都市計画区域は、自然や社会条件、人口、土地利用、交通量などの現況と推移から、一体的に整備・開発または保全を図る必要がある地域において、宅地、道路、公園、下水道などを適切に配置し、総合的にまちづくりを行う区域です。

9月の 多重債務110番の日

借金問題は必ず解決できます。一人で悩まず、まず相談を。

【日時】 ▶1日(月)、8日(月)、16日(火)、22日(月)、29日(月)
午前9時～午後8時▶21日(日)
午前9時～午後5時

【相談電話番号】

☎ 0220 (34) 2308 ※直通

【問い合わせ】

産業経済部商工観光課
商業振興係

☎ 0220 (34) 2734



防ごう！農作業事故

これから秋の収穫作業が始まります。次のことに注意して作業を行ないましょう。

□**トラクターの転倒・転落に注意！**
必ず安全フレームなどを装着しましょう。

□**面倒でも機械はストップ！**

機械から降りて作業するときは、巻き込み事故を防ぐために、必ずエンジンを止めましょう。

□**機械操作時は周囲を確認！**

周りに人がいないか、周囲の安全を確認してから作業をしましょう。

□**一日の作業予定を家族に連絡！**

一人で作業するときは、誤って事故が発生してもすぐに対処できるように、家族に場所や作業時間を話しておきましょう。

9月の 夜間相談窓口開設日

納税に関する相談に応じます。

【日時】 9月25日(木)
午後8時まで

【場所】 市役所迫庁舎1階
総務部税務課 徴収対策係

【問い合わせ】

総務部税務課 徴収対策係
☎ 0220 (22) 2169

消費生活出前相談

各総合支所で、消費生活上のトラブルや多重債務などの相談に応じ、解決の手伝いをします。

【9月・10月の相談日】

開催日		開催場所
9月	10月	
1日(月)	2日(木)	迫総合支所
4日(木)	6日(月)	南方総合支所
8日(月)	9日(木)	登米総合支所
11日(木)	16日(木)	東和総合支所
18日(木)	20日(月)	豊里総合支所
22日(月)	23日(木)	米山総合支所
25日(木)	27日(月)	石越総合支所
29日(月)	30日(木)	津山総合支所

【時間】 午後1時30分～4時30分

【相談料】 無料

※相談日以外は、商工観光課で消費生活相談員が応じています。

【問い合わせ】

産業経済部商工観光課
商業振興係

☎ 0220 (34) 2734

トレーニングルーム利用者講習会

◆なかだアリーナ

【講習会日時】

9月26日(金)午後7時～

【定員】 50人(要予約)

【受付開始】 9月2日(火)

【申し込み・問い合わせ】

なかだアリーナ

☎ 0220 (34) 7302

◆とよま蔵ジウム

【講習会日時】

10月7日(火)午後7時～

【定員】 20人(要予約)

【受付開始】 9月22日(月)

【申し込み・問い合わせ】

とよま蔵ジウム

☎ 0220 (53) 1155

お知らせの 問い合わせ先

登米市役所	☎ 0220 (22) 2111
迫総合支所	☎ 0220 (22) 2213
登米総合支所	☎ 0220 (52) 2111
東和総合支所	☎ 0220 (53) 4111
中田総合支所	☎ 0220 (34) 2311
豊里総合支所	☎ 0225 (76) 4111
米山総合支所	☎ 0220 (55) 2111
石越総合支所	☎ 0228 (34) 2111
南方総合支所	☎ 0220 (58) 2111
津山総合支所	☎ 0225 (68) 3111

9月の納税 など

固定資産税	第3期
国民健康保険税	第4期
介護保険料	第4期
後期高齢者医療保険料	第3期

納期限 9月30日(火)

※年金天引きの人は含まれません。
※口座振替の人は、通帳の残高を確認してください。

登米市のデータ

人口・世帯数
(平成20年7月末現在)

地区	世帯数	人口		
		男	女	計
迫	7,250	10,554	11,293	21,847
登米	1,824	2,644	2,930	5,574
東和	2,511	3,746	3,935	7,681
中田	4,642	7,972	8,421	16,393
豊里	2,017	3,393	3,565	6,958
米山	2,857	5,134	5,417	10,551
石越	1,581	2,796	2,905	5,701
南方	2,508	4,418	4,749	9,167
津山	1,219	1,932	2,052	3,984
合計	26,409	42,589	45,267	87,856

編集室から

▶先月は夏の高校野球、お隣中国で開催された北京オリンピックとスポーツイベントがめじろ押しでした。皆さんも昼夜問わずテレビにぐぎ付けだったのではないのでしょうか？▶これからの季節「スポーツの秋」「読書の秋」とさまざまな秋がやってきます。皆さんはどの秋が好みですか？▶これから日に日に涼しくなります、皆さん体調管理にはお気を付けてください。(猪股)

市からの お知らせ

特定公共賃貸住宅 入居者募集

◆豊里新町特定公共賃貸住宅

(豊里町新町 5 番地 1)

募集戸数 1 戸 (3LDK)

家賃月額 46,000円～55,000円

駐車場 なし

◆津山柳津四丁目特定公共賃貸住宅

(津山町柳津字本町67番地)

募集戸数 1 戸 (1LDK)

家賃月額 39,000円～47,000円

駐車場 あり

【入居資格】

①所得基準が20万円以上60.1万円以下であること。

※所得基準の算出は、入居予定者の合計所得から世帯主以外の入居予定者一人につき38万円を控除し、12カ月で除した金額。

②自ら居住するために住宅を必要とする人。

③同居する親族がいること (婚姻予定も可)。

④入居者全員に市税の滞納がないこと。

⑤申込者または同居予定者が暴力団員でないこと。

【申し込み】 各総合支所地域生活課 産業建設係

【申込期限】 9月16日 (火)

【問い合わせ】

建設部建築住宅課 住宅管理係

☎ 0220 (34) 2316



医療費受給者証の 更新を行います

現在使用されている乳幼児医療費、母子父子家庭医療費、心身障害者医療費の受給者証の有効期限が、9月30日で切れます。引き続き助成を受けようとする人は、9月中に「医療費受給資格更新申請書」を提出する必要があります。

日程については、対象者全員に個別にお知らせしますので、指定された日時に手続きをしてください。

【手続きの際、持参するもの】

- ①受給資格更新申請書
- ②医療費受給者証
- ③健康保険証
- ④身体障害者手帳など (心身障害者医療費のみ)
- ⑤印鑑

【対象者】

◇乳幼児医療費：平成16年10月2日～17年10月1日生まれの人

◇母子父子家庭医療費・心身障害者医療費：全受給者

【問い合わせ】

▶乳幼児医療、母子父子家庭医療
福祉事務所子育て支援課
児童福祉係

☎ 0220 (58) 5562

▶心身障害者医療

福祉事務所生活福祉課
障害福祉係

☎ 0220 (58) 5552

普通救命講習会 受講者募集

市では、一般の人でも使用できるようになったAED (自動体外式除細動器) を各庁舎や学校、体育館など公共施設への導入配置を進めています (平成20年度現在、53台設置済)。

改正された心肺蘇生法を中心に、AEDを使った講習会を開催しますので、ぜひ受講してください。

また、消防本部のホームページに動画による「AEDの使い方」が紹

介されていますので、ご覧ください。

【日時】 9月13日 (土)

午前9時～正午

※受け付けは午前8時30分から

【場所】 市消防防災センター3階
救急研修室

【募集人員】 30人程度

【内容】 普通救命講習I (観察要領、心肺蘇生法、AED使用法)

【受講料】 無料

【申込方法】 電話、ファクシミリ、
電子メール

※ファクシミリ、電子メールの場合は、申込書に住所、氏名、生年月日、電話番号を記入の上、普通救命講習受講希望と明記してください。

※申込書は、市消防署救急係と各出張所にあります。また、市ホームページからもダウンロードできます。

【申込期限】 9月10日 (水)

【その他】 ▶講習修了後、普通救命講習修了証を交付します。▶講習は実技が主体です。運動に適した服装で参加してください。

【申し込み・問い合わせ】

市消防署 救急係

☎ 0220 (22) 2119

FAX 0220 (22) 1905

☒ syobosyo@city.tome.miyagi.jp

第19回 長沼レガッタ



【日時】 9月7日 (日)

午前9時20分競技開始

【場所】 長沼ボート場

【競技種目】

①ナックルフォア

②カヌー

【問い合わせ】 迫体育館

☎ 0220 (22) 2323



伊達小次郎の墓所 (津山)

津山町横山にある長谷寺の南側、右念山の山頂に伊達政宗の実弟、伊達小次郎の墓所があります。なぜ横山の地に墓所があるのか。そこには、わずかに13歳にして、兄の手によって命を絶たれた小次郎の悲運が隠されています。天正18年(1590)豊臣秀吉が天下統一を進め、関東以北制圧の第一歩として小田原城を攻撃した際、政宗はじっくりと戦況を見極めた後、参陣を決意します。そのとき、弟である小次郎を伊達家の藩主にしようとしていた母は、出陣を祝ううたげを装って、毒殺を企てますが失敗します。

小田原参陣を目前に、政宗・小次郎、両派の対立が明らかになり、政宗は藩内の意志を統一しようと、「そちに罪はないが、母の罪を問う事はできぬ」と自らの手で小次郎を手打ちにします。

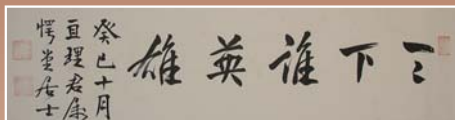
小次郎の遺体は、伊達家の領地であった福島県内の寺に埋葬されましたが、後の国替えによって、旧葛西氏・大崎氏の領地が与えられ、横山の地を母の化粧領地と定めた際に、この地に改葬されました。(津山町史参考)

【所在地】登米市津山町横山字久保163番地
【問い合わせ】津山総合支所地域生活課 ☎0225 (68) 3111

歴史博物館

広報ミニ展示室 29

= 尾崎行雄書「天下誰英雄」
(天下の英雄は誰か) =



書の中に「愕堂」の雅号が見受けられます

この書は初代東京市長であった尾崎行雄によるものです。この書には面白いエピソードが隠れています。はじめ雅号(本名以外につける風雅な名)を「学堂」と称していたようですが、大同団結運動という藩閥政府を攻撃した事件を起こしたことから政府の発した保安条例(自由民権運動を弾圧するため、秘密の集会・結社を禁じた)によって東京退去を命じられ、このとき「道理が引込む時勢を愕」と言い、愕然となったことから雅号を「愕堂」に変更したとされています。そんな時期に戊辰の役で敗れた最後の佐沼城主、亘理隆胤に出会い送ったのでしょうか。書に見える「亘理君属」の「属」とは、同じような立場の仲間という意味があり、行雄34歳の癸巳(明治26年)に書かれています。

とよま秋祭り

9/20(土)・21(日)

【20日・宵祭り】
▶ 新能
伝統芸能伝承館「森舞台」
17:00～20:00 全席指定1,500～2,500円(※予約制)
▶ 小笠原流弓術
教育資料館前庭 14:00～15:00
【21日・本祭り】
▶ 山車・みこし・武者行列
町内中心部(寺池地区)
10:00～
▶ 五葉山火縄銃鉄砲隊演武
登米交通公園
11:30～
▶ 神楽大会
伝統芸能伝承館「森舞台」
15:00～18:00
【問い合わせ】
登米総合支所地域生活課
☎ 0220(52)5051



東和 綱木之里大名行列

【日時】 9月21日(日)
11:00～12:00
【場所】 東和町米川地区
八幡神社出発
【内容】 騎馬先陣、道中奉行、天狗と獅子、稚児行列など、総勢100人で繰り広げられる行列
【問い合わせ】
東和総合支所
地域生活課
☎ 0220(53)4111



「モバイルとめ」もご利用ください。
<http://www.city.tome.miyagi.jp/m/>



登米市メール配信サービスが新しくなりました。
tome@entry.mail-dpt.jp (携帯用)